第三者委員会へ寄せられた情報提供の概要

* 寄せられた情報提供の内容については、第三者委員会として真偽の調査を経たものではありません。
 * 短期間(2025年1月6日～同年1月24日)にもかかわらず、100件を超える情報提供をいただいたことに謝意を伝える意味を込め、提供されたものから個人の情報特定につながる要素をできる限り抽象化したものを、情報提供の概要として公表させていただきます。

通し 番号	時期 ごとの 件数	<凡例> 1 情報提供をされた方の属性分類 2 情報提供があった内容の時期(2012年以前/2013～2017/2018～2024. 3/2024. 4～12) 3 生活保護相談・申請時に関する情報提供の有無 4 生活保護受給中のCWの指導等に関する情報提供の有無 5 生活保護廃止に関する情報提供の有無 6 その他生活保護行政に関する情報提供の有無 7 具体的な福祉事務所職員名の情報提供の有無	3	4	5	6	7	職員の 不適切 な態度 や発言 に関する もの	親族扶 養に関 するも の	金銭管 理団体 に関する もの
1	1	1 生活保護利用者・家族 2 2024年4月～12月ころ 3 母がなくなり生活に困窮していた。周囲のアドバイスで保護の窓口に向いた。自分は知的障害だが、申請のとき「生活保護も知らないの?」「働かない自分が悪いでしょ」などと言われ、馬鹿にされたと感じた。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー	3					○		
2	2	1 生活保護利用者・家族等 2 2024年4月～12月ころ 3 申請の時、まだ働けるんだからハローワークに行っ仕事の一つでももらってこい、とCWから強く言われた。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー	3							
3	3	1 市民 2 2024年4月～12月ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 新庁舎は、生活保護の相談窓口が周囲から丸見えで、困っている人が行きにくいと思う。 7 ー				6				

4	4	<p>1 福祉関係者 2 2024年4月～12月ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 保護費から意に反して滞納税の徴収をされているというので、保護課の職員と協議した。その際、保護課の職員から「生活保護法違反というなら、その証拠を出してほしい」「あなたお得意の主観ですか」などと大きな声で言われた。 7 ー</p>					6		○		
5	5	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2024年4月～12月ころ 3 申請の際、持病があるので、自動車でないかと通院や買い物ができないと話したが、CWからは「自動車のメーターをチェックする」と言われて心理的な圧迫を感じた。 4 自宅訪問は(自分が女性なので)女性のCWにしてほしいと依頼したが、対応してもらえない。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3	4							
6	6	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2024年4月～12月ころ 3 ー 4 転居費を出してもらえた。エアコンを移設したが移設後機能せず困っている。しかし、CWには相談しにくい。 5 ー 6 ー 7 ー</p>		4							
7	1	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころのこと 3 ー 4 CWがよく交代になったが引継ぎがうまくできていないと感じた。 5 年金増加により保護廃止となったが、過支給分を返還することで医療費等の支払いが苦しい。 6 ー 7 ー</p>		4	5		7				
8	2	<p>1 福祉関係者 2 2018年～2024年3月ころのこと 3 ー 4 CWと係長が対応し、未支給部分の保護費の支払いを請求したが、協議が必要として応じず、未支給分を本人に渡さなかった。私に対して、「あんたは黙って」「あなたに聞いてない」と強く制止された。 5 ー 6 ー 7 職員の実名2名の情報提供あり</p>		4			7	○			

9	3	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ごろのこと 3 一人暮らしの母に生活保護を受けさせようと相談したが「子供たちで支援するよう」いわれて申請にいたらなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3						○	
10	4	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月のこと 3 家族全員が保護を受けていないと受けられないと言われ、申請に至らなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3							
11	5	<p>1 生活保護利用者・家族 2 2018年～2024年3月のこと 3 生活が苦しく、お金もなかったが、追い返された。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3							
12	6	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ごろまで 3 ー 4 生活保護を申請した末期がんの知人が、抗がん剤治療終了後、病室に職員が来訪したが、看護師が「桐生の職員には常識がないのか」というほど配慮がなく、3時間ほど居座っていた。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	4					○		
13	7	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ごろまで 3 ー 4 週に一度窓口に出向き、家計簿、レシートの提示を求められ、7000円／週を渡されていた。 5 ー 6 CWから、カウンターを乗り越える姿勢で怒号を受けて、精神的な苦痛を受けた。 7 ー</p>	4		6			○		

14	8	<p>1 福祉関係者 2 2018年～2024年3月ころ 3 精神障害の方の申請に同行したが、相談支援専門員である私に対し、CWが「適当な仕事をするな」といった侮辱的対応をしたほか、「申請はここでは受け付けられない」として申請を受けなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3					○		
15	9	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 2週間に一度、生まれたばかりの子供を連れて窓口に出向き、家計簿を提出して、保護費を取りに行っていた。家計簿が一円でも合わないと言われた。眼鏡を購入した際に、「これは税金ですよ」と怒鳴られた。CWが家を訪問した際、勝手に冷蔵庫を開け、「どんな生活しているんですか」と言われたほか、トイレや風呂もチェックし、鼻で笑われるような対応を受けた。 5 ー 6 窓口でCWからひどい言葉遣いを受けて泣かされたことがあり、見かねた隣の課の職員が声をかけてくれたことがあった。 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>	4		6	7	○			
16	10	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 申請をする際、病気で通院するために他県に行く必要があることを話した際、CWから引越すように言われた。県内の他市の高校へ子どもが通学していることについて、CWから「遠くの高校に通うのは、頭がおかしいのでは」と暴言をいわれた。 4 ー 5 ー 6 ー 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>	3			7	○			
17	11	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 窓口で事情を説明していたところ、義理の兄所有のアパートに居住していたことについて、CWから親族が同じ敷地内にいることを指摘され、壁を作る必要があるという趣旨の話を受け、申請にいたらなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3					○		

18	12	<p>1 生活保護利用者・家族等</p> <p>2 2018年～2024年3月ころ</p> <p>3 税金滞納の相談を税務課でした際、保護申請を勧められた。保護の窓口で相談したが、受け付けてもらえず、私物を売って1日1食しか食べられない暮らしを続けざるを得なかった。</p> <p>4 ー</p> <p>5 ー</p> <p>6 ー</p> <p>7 ー</p>	3						
19	13	<p>1 市民</p> <p>2 2018年～2024年3月ころ</p> <p>3 ー</p> <p>4 ー</p> <p>5 ー</p> <p>6 保護課の職員と思われる人が、職場ではない場所で、どこの家が生活保護を受けているとか、生活保護の申請に来たなどと話し、生活保護を利用する人を挙げて早く死んだほうがいいという話をしているのを聞いたことがある。</p> <p>7 ー</p>			6		○		
20	14	<p>1 生活保護利用者・家族等</p> <p>2 2018年～2024年3月ころ</p> <p>3 障害児を抱えるひとり親。障害児の介助等で定職に就けず、自分も精神障害があることをCWに話した。児童手当や障害者手当をやりくりして生活している状況を伝えると、CWは、笑いながら、働いて得る収入がないことを馬鹿にする態度をとった。ひたすら、すみません、と謝った。</p> <p>4 ー</p> <p>5 ー</p> <p>6 ー</p> <p>7 ー</p>	3				○		
21	15	<p>1 福祉関係者</p> <p>2 2018年～2024年3月ころ</p> <p>3 ー</p> <p>4 ー</p> <p>5 ー</p> <p>6 保護申請の付添で窓口でいた際、隣の生活保護利用者と思われる人に対し、CWが「俺だって頑張ってるんだから、お前だってやれるだろう」と大きな声で高圧的な態度をとっているのを見た。</p> <p>7 ー</p>			6		○		
22	16	<p>1 生活保護利用者・家族等</p> <p>2 2018年～2024年3月ころ</p> <p>3 2週間に一度1万4000円ずつの分割支給をされると言われ、そうしないと保護は受けさせないと言われた。</p> <p>4 その通りの分割支給を受け、毎月の渡されないままになった一部の保護費が累積し、2022年12月には30万円を超えていた。</p> <p>5 ー</p> <p>6 ー</p> <p>7 ー</p>	3	4					

27	21	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 保護の相談をした際、生活保護を受けるには、自宅から出て遠方の施設への入居が必要で、そうしなければ申請はできないと言われ、やむなく従った。 4 もともと持病があったところ、遠方の施設に入居したため通院交通費がかかることになったが、保護費からこの費用が支給されない。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3	4						
28	22	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 保護を受ける最初のときに、金銭管理団体との契約をすることになった。自分の意思は尊重されなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3							○
29	23	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 CWが変更になると、通帳の中身を確認され、「なぜ貯金をしないのか」「少しずつ貯めるように」と言われる。不快。 5 ー 6 ー 7 ー</p>		4				○		
30	24	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 弟が保護を受けていた際に、CWから非常につらい対応をされ、保護をやめさせられ、その後医者に行くこともできず55歳で亡くなってしまった。 7 実名の職員3名の情報提供あり</p>				6	7	○		
31	25	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 息子が生活保護を受けていたが、職員から援助ができないのか聞かれた。余裕がなく援助不可と伝えたが、職員は、収入があるのに何も援助できないのかとさらに聞いてきた。そこで、たまに弁当を持っていくことがあると伝えたところ、職員は、「1日200円くらいにはなる」といい、1か月に6000円ほどの食品を息子に渡していることになってしまった。 7 ー</p>				6			○	

36	30	<p>1 市民 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 親族と介護の申請に出向いたとき、保護課で、外国籍の人に対して、職員がすごい声で怒鳴っていた。怖くてしっかり見られないほどだった。 7 ー</p>				6		○	
37	31	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 5回、保護申請のために窓口に出向いたが、子どもがいることを理由に断られ続けた。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3					○	
38	32	<p>1 福祉関係者 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 要支援2となった高齢男性のため、デイケア利用のケアプランを立て、CWに提出したが、「お金がかかるから認めない」として、デイケアを受けさせてあげられなかった。その後その男性は亡くなった。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	4						
39	33	<p>1 福祉関係者 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 金銭管理団体が金銭管理をしている生活保護利用者(週に7000円)がいたので、毎月未払部分があることや、本人が金銭管理できることを伝えたことがあった。しかし、金銭管理団体の職員は、利用者本人に「葬式代を貯金してあげている」ということを話し、金銭管理を続けた。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	4						○
40	34	<p>1 福祉関係者 2 2018年～2024年3月ころ 3 高齢夫妻で持病があり就労不能の状況だったが、保護申請をしようと窓口を訪れても「なぜ働かないのか」「親戚に面倒を見てもらうように」と強い口調で言われて、申請に至らなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3					○	

41	35	<p>1 福祉関係者 2 2018年～2024年3月ころ 3 税滞納のため自宅を公売されホームレスになった人が、生活保護の申請に出向いたが、「住所がないと申請できない」「施設に入所して、そこで保護申請をするように」として、他市所在の施設見学を案内された。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3							
42	36	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 保護の申請に出向いたが、こちらの話を聞こうとせず大声を出されて拒絶された。 4 保護になってからも、ハローワークに行ったという押印のある書類を見せないと、週に一度の保護費をもらえない状況で、その後、金銭管理団体との契約をすることになった。 5 ー 6 市役所の保護課の窓口に出向くのが怖くて仕方がない。 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>	3	4		6	7			○
43	37	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 保護申請のとき、不仲の兄弟に扶養申請をしないでほしいとあったが、CWはその兄弟への扶養照会をした。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3						○	
44	38	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 母子世帯で、週に一度の分割支給だった。家計簿を提出し、レシートも提出させられて1円単位で管理された。子どもの卒業に合わせ、貯金をするように指示された。 5 ー 6 ー 7 ー</p>		4						
45	39	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 従兄弟のために保護の相談をしたが、職員から電話があり「何様だ。なんで議員なんかにか相談した。」と怒鳴られ非常に怖い思いをした。議員は関係がないことを伝えると、「今のはなかったことにしてください」と急に丁寧になった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3					○		

46	40	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 毎日ハローワークに行くようにいわれ、それがなければ支給は止める、と言われていた。担当CWの指示は絶対で、それに必ず従うように言われた。家計簿をつけなければ支給を停止する、国の法律で決まっている当たり前のことで、税金で養ってもらっているのだから、常識だと言われた。 5 ー 6 ー 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>		4			7	○		
47	41	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 CWから理由も説明されず、年金事務所で年金の納付状況を示す書類をもらって提出するように言われた。結局、年金はもらえなかった。 5 ー 6 ー 7 ー</p>		4						
48	42	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 高齢の父の家のエアコンが真夏に壊れ、購入資金がないことを相談した際、「十分に保護費を渡している。自分で購入するように。熱中症になったら救急車を呼んで下さい」とあしらわれた。 5 ー 6 ー 7 ー</p>		4				○		
49	43	<p>1 市役所の職員 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 保護系の職員による恫喝、罵声は日常茶飯事で、他課職員でさえ聞くに堪えない内容だった。しかし、誰も注意せず、だれも制止しなかった。自浄作用がない。 7 ー</p>					6	○		
50	44	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 母が父へ経済的虐待を行っており、父が病気で緊急入院になった。父には年金1万円しか自由になる収入がないので、保護申請を相談した。しかし、アパート収入を指摘され(実際は母に搾取されていた)保護は受けられないと対応された。さらに、市議会議員の知り合いに頼めば保護になるという話をされた。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>		3						

51	45	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 就労が病気のためにできなくなり困窮したので保護申請を相談。家族全員の話を聞くと言われ、別日に家族全員で面談。CWはハローワークに行くよう言うだけで、申請させてくれなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>	3				7				
52	46	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月まで 3 同じアパートの二つの部屋を借りて家族で住んでいたが、保護申請にあたっては、一つの部屋に住むよう求められ、他の家族に対しては仕事をして生計を補助するよう強く言っていた。 4 ー 5 ー 6 ー 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>	3				7				
53	47	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 他県で生活保護を利用しており、事情があつて桐生市に転居した。他県から桐生市と連携をとったと聞いていたが、桐生市に転居してから福祉課に出向くと、手のジェスチャーで帰れと言われ、保護は受けられないという対応をされた。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3								
54	48	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 申請に出向いても、細かいことを聞かれるばかりで申請をさせてもらえない。市議会議員と一緒に出向いたときには、「市議さんに面倒を見てもらえばいい」とまで言われて申請をさせてもらえなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3								
55	49	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 金銭管理団体の管理下にあつた。生活費で不足するものがあつても、週に7000円が自分の口座に払われるだけだった。困って金銭管理団体に相談しても、「CWの許可がいる」ということで対応してもらえないこともあつて困窮した。 5 ー 6 ー 7 ー</p>		4							○

56	50	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 保護になる前の生活福祉資金の一括返済を保護費から払わされた。市民税の滞納分も保護費から納付させられた。保護費から借金を返すな、と指導するのに、対応がおかしい。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	4						
57	51	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 週に一度、レシートをつけて家計簿をCWに報告していた。生理用品の購入を知られるのは嫌だったし、レシートのない自販機で飲み物を買うことにさえなじられ、苦痛だった。 5 ー 6 ー 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>	4		7				
58	52	<p>1 市民 2 2018年～2024年3月ころ 3 生活保護を10数回申請してもすべて却下されていたという男性が、他市に転居し、そこで申請をしたところすぐに保護開始となったのを聞いている。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3						
59	53	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 骨折で入院中、CWから「いつまで入院しているんですか」と言われ、治療中だったが退院せざるを得なかった。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	4			○			
60	54	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 交通事故で入院。退院後の通院ではタクシーを利用するが、保護費からその費用が出してもらえなかった。示談も、自分を抜きにして、保険会社と桐生市とでいつの間にか決められていた。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	4						

61	55	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 保護を受けようとしたとき、子どもを児童相談所に預けることになると言われたが、児童相談所にその話をすると桐生市役所がおかしいと言っていた。CWも電話を一方的に切ったり、生活保護を受けたいなら他市へ転居するよう言うなどおかしかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>	3				7	○		
62	56	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 理由もなく、飼い猫を買ってはいけないとCWからいわれた。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	4							
63	57	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 CWから転居を求められた。家賃18000円ほどの転居先を見つけたが、CWからは8600円程度のものにするよういわれた。 5 ー 6 ー 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>	4				7			
64	58	<p>1 生活保護利用者・家族 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 ー 5 受給中に、CWが自宅を来訪し「保護が長く続いているから、生活保護を切る」という話をされた。理由も説明されなかった。 6 ー 7 ー</p>					5	○		

69	63	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 桐生に転居し、保護を受けるために持病があるという医師の診断書を持参した。CWから、どうして桐生に転居してきたのか執拗に聞かれたほか、民生委員からも保護申請をしないよう圧力がかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3									
70	64	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2018年～2024年3月ころ 3 母子世帯で県外で生活保護を受けていた。桐生市へ転居して生活保護申請をしたが、CWからどうして桐生に来たのかと執拗に問われ、前のところに戻るよう圧力をかけられた。さらに家族全員の顔が見たいと言われ、子ども全員を窓口に連れていくことになった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3									
71	65	<p>1 市役所の職員 2 2018年～2024年3月ころ 3 ケース会議のために保護課の職員を呼ぼうとしたが、こちらの課長から福祉部長に話をするように言われた。部長の権力が強すぎたので職員が大変だったと思う。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3									
72	66	<p>1 市役所職員 2 2018年～2024年3月ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 生活困窮者自立支援制度の利用者で生活保護が必要になることを保護係に相談しても、就労ができるというだけで相談自体に乗ろうとしない。保護を申請させないという意識が強く必要な人が利用できない状況が作り出されていた。 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>				6	7					

73	1	<p>1 福祉関係者 2 2013年～2017年ころ 3 生活保護申請のために出向いた窓口で容体が急変し入院(栄養失調)。入院中に保護が始まったが、入院中も就労を求められ、他県に住み込みの現場作業員として就業させて、退院・転居させた。その後二日ほど働けなくなり、他県で生活保護になった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3						
74	2	<p>1 市民 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 保護の窓口で怒鳴っている人がいた。 7 ー</p>			6		○		
75	3	<p>1 市役所の職員 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 生活保護利用者について、「ろくでもねえ」「あいつらはくず」と言ってはばからない職員がいた。 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>			6	7	○		
76	4	<p>1 福祉関係者 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 生活保護利用中の世帯の夫が逮捕されたことをきっかけに、連絡もなく保護が打ち切られたようで、同居の配偶者が生活できない状況になった。警察官とともに保護の再開を要請したが、「悪いことをした人の家族には保護を受けられない」という理由でどうにもならなかった。 その後も、妻にCWが「働ける」「税金の無駄」などと恫喝をしたため、妻の手が震え始めるほどになり、追い返された。警察署の協力を得て、他市へ転居し、保護を申請して受理された。 5 ー 6 ー 7 ー</p>			4		○		
77	5	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年ころのこと 3 生活保護の相談。単身住まいだったが、桐生市内に子供たちが別世帯で居住していたところ、「子供たちが支援するよう」いわれて申請にいたらなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3					○	

78	6	<p>1 福祉関係者 2 2013年～2017年ころのこと 3 無料低額診療の相談者が年金月額2.5万円程度であったことから、保護申請のために窓口へ同行した。相談に応じたCWから「あなたよりも低年金で頑張っている人がある」「家族の支援を優先せよ」と応じられ、申請にいたらなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3						○	
79	7	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年のこと 3 自分と父が生活保護の相談をしたとき、窓口で対応したCWから「家族がいるなら、支えあって」と言われて追い返された(申請に至らなかった)。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3						○	
80	8	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年 3 単身の父親がホームレスのような生活状態だ(栄養失調、電気ガス水道が止まっている。)と知り、生活保護の申請のために窓口に行ったが、家計簿をつけるように言われて申請とならず、その後再度窓口に出向いたが、「家族で支えあって」と言われて申請に至らなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3						○	
81	9	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年ころ 3 子ども4人を抱えた母親の身であったが、「生活保護を受けるのは恥だ」「自立するように」など保護を受けさせたくないという姿勢をCWから示された。 4 保護を受けているとき、週に一度、ハローワークに通い、保護課に出向いて、保護費を分割支給された。しかも週に1万円しかもらえず、ノートにレシートを貼り、所持金と照らして1円でも足りないと言われ、CWから問い詰められた。 5 保護を受けて半年ほどで、半強制的に保護を打ち切られることになった。その際、CWから「次に生活保護を受けるなら、今回よりもっと厳しくなる」「子供を養えないということだから、児童相談所に子供を預ける」などと暴言を受けた。 6 ー 7 実名の職員2名の情報提供あり</p>	3	4	5		7	○		

82	10	<p>1 生活保護利用者・家族等</p> <p>2 2013年～2017年ころ</p> <p>3 保護の申請のため窓口へ同行したところ、CWが「他県に行ったほうがいい」などと机を叩きながら言った。隣にいた相談員も、笑いながら桐生市には仕事がないから、と話していた。その場面は忘れない。</p> <p>4 ー</p> <p>5 ー</p> <p>6 ー</p> <p>7 実名の職員1名の情報提供あり</p>	3				7	○		
83	11	<p>1 生活保護利用者・家族等</p> <p>2 2013年～2017年</p> <p>3 実父の生活保護申請の際、私が泣いて窮状を訴えたが、CWが「泣いても意味がない。」「生活保護は受けられない。」と言って申請に至らなかった。</p> <p>再度生活保護申請のために窓口に出向いたが、単身の父を連れて同居するよう言われてそれに従った。その後、再度窓口に出向いて、ようやく申請用紙を交付された。その際、CWから「なんであの司法書士を連れてきたんだ」と罵声を浴びせられた。</p> <p>4 CWから呼び出されたときに、通路で、CWから大声で「なぜ父が生活保護になったかわかるか、社会性がないせいだ」と怒鳴られた。</p> <p>5 ー</p> <p>6 ー</p> <p>7 職員実名1名の情報提供あり</p>	3	4			7	○		
84	12	<p>1 生活保護利用者・家族等</p> <p>2 2013年～2017年</p> <p>3 ー</p> <p>4 ー</p> <p>5 家族の一人が仕事を始めたところ、父も含めて生活保護を辞退する書類を、父の代理で署名をしてほしいとCWから言われて署名をした。その後、CWに撤回を伝えた。他の職員から電話があり、すでに撤回意思を伝えたと話した。しかし、私から撤回を聞き取っていたCWは知らないと言った。CWは嘘つきだと思う。</p> <p>他市から生活保護利用者を一人受け入れたので、代わりに父をその市で生活保護を受けさせるようにするという話を職員がしていた。その事情を他市で話したところ、桐生市の当該職員から、「なぜ話したんだ。」と電話で罵声を浴びせられた。今でも思い出だけで震える思いだ。</p> <p>6 ー</p> <p>7 職員2名の実名の情報提供あり</p>				5	7	○		
85	13	<p>1 福祉関係者</p> <p>2 2013年～2017年</p> <p>3 高齢者の保護申請に同行した際、自宅を売却してから相談に来るよう指導された。上司が出てきて「いつまで同じことを言っている。そっちの事業所からの相談は受け付けられないから」といわれた。</p> <p>4 ー</p> <p>5 ー</p> <p>6 職員や警察OBの人が乱暴な口調、大きな声で説教をしている場面を何度か見た。</p> <p>7 ー</p>	3				6	○		

86	14	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 職員5～6人に囲まれ、「表に出ろ」とすごまれたことがあり、桐生市に苦情を申し出たところ、謝罪を受けたことがあった。 5 ー 6 母も福祉の職員に脅かされ、怖いと話して泣いていた。 7 実名の職員1名の情報提供あり</p>		4		6	7	○		
87	15	<p>1 生活保護利用者・家族 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 保護を受けていた親族が入院したことについて、窓口に向いてどうなっているのか知りたいという、「あなたに何ができるんですか」と威圧的な言葉を浴びせられて追い返された。 5 ー 6 ー 7 ー</p>		4				○		
88	16	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 住宅扶助費の基準が引き下げられたときに、転居するか生活を切り詰めるかしかないとされた。転居についての扶助があるかどうかの話はなかった。 5 ー 6 ー 7 ー</p>		4						
89	17	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 ー 5 保護を受けているときに仕事が見つかったが、健康上の理由で仕事が続くのか見通しが立たなかった。しかし、CWは祝い金2万円を出すので生活保護を辞退するよういので、本意ではないが辞退届を書いた。 6 ー 7 ー</p>				5				
90	18	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年ころ 3 保護申請時、「帽子をかぶって何様だ」「態度が悪いから帰れ」と言われた。 4 保護中に足を骨折した際、知人の自動車を借りて運転していたことがあった。保護課の職員3人が自宅に来て、大声で怒鳴りながら知人の車をレッカーでどこかへ持って行ってしまった。 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3	4				○		

91	19	<ul style="list-style-type: none"> 1 市役所の職員 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 特定の職員がよく怒鳴っているのが、近くで仕事をしているときによく聞こえてきた。これは周知の事実だと思う。 7 実名の職員1名の情報提供あり 				6	7	○		
92	20	<ul style="list-style-type: none"> 1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 持病があり就労制限がある状態だったが、毎日ハローワークに出向いて、そのあと保護課の窓口で報告するよういわれて実行していた。 5 個室に案内された際、CWと「OB」と呼ばれる職員がいて、生活保護の辞退届を出すよう言われた。「OB」と呼ばれた職員から取り調べのような質問を受け、本意ではなかったが、辞退届に署名をした。 6 ー 7 ー 			4	5			○	
93	21	<ul style="list-style-type: none"> 1 市役所の職員 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 ー 5 ー 6 保健福祉部長の席が衝立で囲われ、部下の様子が見えない状況になっていた。福祉課の職員が来庁者に高飛車な態度で対応していたが、衝立で囲われていて状況が把握できておらず、おかしいと思った。 7 ー 					6		○	
94	22	<ul style="list-style-type: none"> 1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 知人の生活保護利用中の病気の人を送迎して同席していた時、「私生活がだらしないから生活保護になるんだ」と言っていた。また、家計簿の計算間違いに対し、「計算もできないのか」とCWが罵声を浴びせたので、さすがに私が苦情を言った。他の職員も、借金の取り立てのような態度や口ぶりで、とても市役所の職員とは思えないひどい対応だった。今でも許せない。 5 ー 6 ー 7 ー 			4				○	
95	23	<ul style="list-style-type: none"> 1 生活保護利用者・家族等 2 2013年～2017年ころ 3 ー 4 母が祖父からの遺産を福祉課に取られた。私も、それとは別に福祉課にお金を支払い続けることになった。 5 ー 6 ー 7 ー 			4					

96	24	<p>1 福祉関係者 2 2013年～2017年ころのこと 3 無料低額診療の相談者が貧窮状態だったため、保護申請のために窓口へ同行した。相談に応じたCWが相談者に「若いころ貯蓄をしてこなかった個人の責任」と叱責。私からCWに意見をしたが、謝罪等もなく、申請にもいたらなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3						○			
97	25	<p>1 市民 2 2013年～2017年ころのこと 3 ー 4 ー 5 ー 6 子育て支援課の手続き中、生活保護の担当職員が、窓口の男女に向けて、「てめえら」「ふざけんじゃねーぞ」「さっさと仕事しろや」などと大声で怒鳴りつけている場面を見た。驚き、不快だった。 7 ー</p>				6			○			
98	1	<p>1 市民 2 2012年以前 3 ー 4 ー 5 ー 6 保護系の場所を通った際に、当時上司が、朝礼のような場面で、生活保護を受けようとする人への偏見をのべて、厳しく対応するよう部下に訓示をしているひどい発言を聞いたことがあった。 7 ー</p>				6			○			
99	2	<p>1 市民 2 2012年以前 3 母と生活保護申請に出向いた際に、自動車に乗ってきたことを責められ、申請をさせてもらえなかった。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3									
100	3	<p>1 生活保護利用者・家族等 2 2012年以前 3 申請のために窓口へ出向くと、その都度追加書類を渡され、引き延ばされた。 4 ー 5 ー 6 ー 7 ー</p>	3									
101	1	(生活保護行政ではないものに関する情報、同一情報の複数回入力等)										
102	2	ー										
103	3	ー										